

神奈川イグレンの活動状況を伝える機関紙 <第 172号>

神奈川イグレンニュース

発行：神奈川県異業種連携協議会（議長 金宥武正）
発行責任者：専務理事 芝 忠 編集担当：宗和 正憲
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル7F
TEL 045-228-7331 FAX 045-228-7331 (TEL 兼用)
<http://www.kanagawa-iguren.com>

2017年3月号

【 今月のコンテンツ 】

- 神奈川イグレンご案内 1、2
- 「新事業・新技術支援フォーラム」（略称：戦略会議）のレポート 2
- イグレン会員グループ・プロジェクト状況 3、4、5
- 産学官交流サロンコーナー／事務局コーナー 6



【 神奈川イグレンご案内 】

- 神奈川中小企業センタービル地下室改装工事中。TRIAS 入居予定
- 7階インキュベートルームの入居企業が新事業・新技術支援フォーラムへ参加
- 印刷機を複合機に一新予定

< かながわ「産業 Navi 大賞」募集のご案内 >

産業 Navi 大賞は福祉振興財団が神奈川県内の中小企業の継続的な発展とビジネスチャンス創出を目的として、県内中小企業で開発・考案した、サービス（新しい販売手法等）・製品・商品・技術等により、売上の向上や販路の拡大等、具体的な事業効果がでたものを表彰・支援するものです。

イグレンニュースでもご案内しました通り昨年度は特別賞として山勝電子工業株式会社さんの「劣化が進んだ映画フィルムにも対応できる世界で唯一のデジタル化装置の開発」や、やきとり竜馬におまかせの「地域の歴史的資源と店のブランドのコラボによる新たな市場の開拓」が入賞されました。

現在次回の Navi 大賞の募集を行っていますので皆様にご案内致します。大賞受賞者には100万円が進呈されます。 ホームページ : www.navida.ne.jp/sangyo/kanagawa/

【 募集期間 】 平成 29 年 2 月 1 日（水）～平成 29 年 4 月 30 日（日）※当日消印有効

【 主 催 】 一般財団法人神奈川県経営者福祉振興財団

【 共 催 】 神奈川県福祉共済協同組合

【お問い合わせ先】 一般財団法人神奈川県経営者福祉振興財団 企画支援事業部内

かながわ「産業 Navi 大賞」運営事務局 TEL.045-671-7125 / FAX.045-664-7598

受付時間：平日 9：00～17：00

* 詳細については別紙冊子をご覧ください

<西湘サロン開催日及び会場変更のお知らせ>

今まで日本生命様をお借りして西湘サロンを行っていましたが借りられなくなります。
よって、5月度からは会場と日程の変更を行いますので皆様ご注意ください。

今後のサロン開催日 : 原則第一火曜日となります。5月9日(火) 7月4日(火) 予定。
会場 : UMECO (おだわら市民活動センター、小田原駅のすぐ近く)
小田原市栄町一丁目1番27号

「新事業・新技術支援フォーラム」(略称: 戦略会議)のレポート

イグレン事務局 松井利夫

第49回フォーラムは平成29年2月22日に開催。最初に、インキュベートルームに入居している「産後ヘルパー(株)」の明素延(ミヨン ソヨン)社長に説明して頂きました。明素延さんは韓国の方で、2014年に日本で「産後ヘルパー(株)」を設立されています。明素延さんは、2010年、日本の大学院生のかたわら36歳で長男を母国韓国で出産され、2カ月後、博士論文執筆のために日本に帰ってきましたが、育児に追われる中でご主人が病気で倒れ、長男も中耳炎にかかり自分も乳腺炎になって泣きましたとのこと。その後もう一人生みたいと思った時、韓国にはある「産後ヘルパー」が日本に無いので自分で作るしかないと思うようになったそうです。そのため、2013年に「韓国女性教育開発院」の「産後管理士」資格を取り、2014年2月に「産後ヘルパー(株)」を日本で設立することになりました。

「産後ヘルパー(株)」の開設は、自分も産後は母国韓国で産後ケアセンターにお世話になり、そのサービスに感動したので、日本でも「産後ケア」を妊婦さんに提供したいと思うようになったとのこと。日本では、ベビーシッターは存在しますが、母親をケアする所がありません。産後、母親が元気であればクライシスやイライラもなく家族みんなが笑顔でいられます。最近は高齢出産が多く、妊婦の母親も介護の必要な年齢に達して里帰りも出来ない状態です。お客様は30%が外国人で、アジア系の人が多いそうです。産後のケアは大変重要です。しっかりと産後、身体を休ませないと年を取ってからいろいろな病気が起こります。男性もこのことを理解して欲しいと述べておられました。

産後ヘルパーの申込はネットで行われています。申し込みがあると、担当者が面接しサービスの内容を決めます。出産後から2週間、毎日その家に行って母親のケアと新生児のケア、そして家事のケアまで行います。1日、6時間コースと8時間コースがあります。費用は1時間3,000円です。当社の場合、時間内であれば、どのような依頼であっても、新たに費用がかかりません。お客様は、1カ月15人程度です。年末年始やお盆の頃が多いです。韓国では、妊婦の親が出産のための費用を出してくれるとのことでした。この説明に対して、出席者からいろいろな助言などがありました。

次に小嶋さんからは、接触面の摩擦を無くす開発で特許を取ったが、この特許を応用するといろいろなところで使えると、事例をあげて説明されました。

【 イグレン会員グループ・プロジェクト状況 】

【 川崎異業種研究会 】

川崎商工会議所 桂 千香

< 11月分科会 >

11月17日（木）午後6時30分より、中原市民館第1会議室にて、会員7名、和光大学学生10名の参加を得て開催した。今回は、「ドキュメンタリー映画のおもしろさ」と題し、ドキュメンタリー映画監督・和光大学表現学部 教授 小林 茂氏による講演が行われた。

「ドキュメンタリー映画とは、現実の世界をありのまま写し撮りながらも、それを映画的な時間と空間に置き換える作業をとおして、自らの価値観を検証し、変容をとげようとする過程を、映像に結実させるものである」と語られた。そして実際のフィルムを触らせていただき、ドキュメンタリー映画の変遷を視聴した。その後行われた懇親会では、ドキュメンタリーの面白さについてより深く教えていただき、大変興味深く聞いた。



< 12月定例 >

12月8日（木）午後6時より、居酒屋くりや（幸区）にて、会員16名、オブザーバー1名の参加者を得て、忘年会を開催した。菅原会長の挨拶、吉田副会長の乾杯発声後、和やかに親睦を深めた。途中、各会員が、今年1年を振り返り、また来る新年に期待をこめた1分間スピーチを行った。その後、野見山副会長の中締めにて、盛会裏のうちに散会となった。

< 1月理事会 >

1月12日（木）午後6時より、天龍本館（川崎区）にて、役員13名の参加を得て、開催した。菅原会長による議事進行のもと、①次年度会長人事、②次年度事業方針、③総会（30周年記念事業）、④2・3月定例会について議論がなされた。その後、懇親会を行い、終始和やかな雰囲気での親睦を深めた。



異業種交流会シフト21 [【http://shift21.jimdo.com/】](http://shift21.jimdo.com/)

有村 知里

■日時 2017年4月11日(火) 18:30~20:20 懇親会 20:30~22:00

■場所 ビジネス&コミュニティ 横浜駅前オフィス セミナールーム
横浜市神奈川区鶴屋町2-21-1 ダイヤビル303

■プログラム

起立でみるストレスチェック ~自律神経機能の見える化~

企業の健康経営など、ストレスチェックの重要性が高まっています。ストレスに深くかかわる自律神経機能の見える化を実現したソフトウェア「きりつ名人」を開発・販売している(株)クロスウェル 代表取締役 藤井智恵子様は、自律神経機能についてお話をお伺いするとともに実際の測定体験を行います。

株式会社クロスウェル 代表取締役 藤井智恵子様 <http://www.crosswell.jp/>

■参加費

定例会 / 初回参加の方 無料、2回目・3回目 1,000円、4回目以降 4,000円

懇親会 / 初回参加の方 1,000円、2回目以降 実費(3,000円程度)

異業種交流会シフト21とは

シフト21は平成8年から活動している異業種交流会です。

多彩な経営者・起業家が集い、外部講師による講演や会員のプレゼンなどで研鑽を図りながら、ビジネスに繋げる交流を図っています。

お問合せ・お申込みは事務局・有村まで。(shift21info@gmail.com)

【第180回 日韓ビジネス協議会】

高橋 導徳

1. 日時：2017年3月29日(水) 午後3時30分~5時15分協議会 ~6時15分 交流会

2. 場所：神奈川中小企業センタービル 6階 特別研修室

かながわ異業種交流センター(神奈川県異業種連携協議会) TEL:045-228-7331

3. 次第:

○「古代文字」の説明と活動状況 古代文字研究家 勝野真美氏

○ 韓国企業の広報 (株)成誌社 代表取締役 石橋健一氏

○ 東京ビッグサイトで開催された 「スマートエネルギーWEEK/2017」の紹介
プラスアルファー事務所 代表 月岡泰夫氏

○メイン講師：ハイアールアジアR&D(株) 特別顧問 石田 賢氏

タイトル：揺れるサムスン

要 旨：ギャラクシーノート7の発火事故に続き、チェ.スンシルゲートで李副会長は拘束、相次ぐ不祥事にサムスンはブランドイメージが急落、リーダー不在で新事業の展開も迷走している。

地域産業振興の人材育成をどうするか??

イグレン 芝 忠

3月15日、東京・電気通信大学にて自治体職員対象の「地域産業振興講座の成果発表会」が開催されました。武蔵野大学客員教授竹内利明氏(元電気通信大学)の企画によるもので、関東経済産業局の強力なバックアップで9年継続している。講座の目的は「地域における経済活性化戦略を導きだすことのできる知見と能力を持つ人材を育成する」ことで今年の発表者は、大田区や八王子市・相模原市・千葉縣市原市などの近隣の市区の他、熊本・長野などからも来ている。金融機関や立地センターなども参加、年間11回の研究会による人脈形成も成果の一つだ。階層は若手が多いが、課長や係長もいる。

研究課題は、人口減少や高齢化対策、産業起しなどが多いが、手法として「地域起し協力隊」「スマホを活用した農産物販売支援」「海外観光客への体験型ツアー」「ビッグデータ活用による資金確保」などが注目された。参考事例として川崎市の「キャラバン隊」がかなり現場主義として取り上げられているのが印象に残った。もちろん私の知らない事例が多数紹介されており、それだけでも勉強になったし、市区レベルの自治体職員の奮闘ぶりが強烈な印象を与えた。

竹内さんや関東経済産業局総務企画部企画課長近藤さんなどの努力が非常に参考になりました。

県立川崎図書館の廃止免れる

イグレン 芝 忠

神奈川県が設置運営している横浜市西区紅葉が丘にある県立図書館と、川崎市川崎区富士見地区にある産業系の川崎図書館を統合ないし廃館にするという減茶苦茶な「黒岩臨調」はさすがに各界からの反対意見で、取りあえず存続することが決まりました。しかし川崎市側の富士見地区の整備により、川崎図書館は溝口のKSP(かながわサイエンスパーク)へ移転することとなり、‘ついでに’見直し策が検討されています。川崎図書館は「県立図書館」としての地域図書館支援機能と、一般図書館機能、さらに産業系の膨大な資料が蓄積されており、全国的にもあるいは国際的にも有数な位置を占めております。市側も「出て言って欲しい」とは言ったことはない、と表明し、県及び市の両教育委員会による「調整会議」が設置されることとなりました。運動の反映ですが、「リストラ策」も残されており、引き続き動向が注目されます。



	尾上町サロン	西湘サロン 第 68 回	海老名サロン 第 40 回	三浦半島経済人サロン 第 76 回
日程	4 月 07 日 (金) 18:00~20:30	05 月 09 日 (月) 18:00~20:00 開場は 17:30~	日程は後日お知らせ 15:00~	3 月 22 日 18:00~ 開場は 17:30~
場所	中小企業センター703 イグレン事務局	おだわら市民交流センター -UMECO 小田原市栄町一丁目 1 番 27 号	神奈川県産業技術セン ター 2F 講義室 6 海老名市下今泉 705-1	神奈川新聞社 横須賀 支社 5 階会議室 横須賀市小川町 21-9
連絡先	イグレン	イグレン (吉池)	愛 賢司	堀込、芝、鶴野、西澤
内 容	参加費: 1,000 円 2 月の尾上町サロンは ございません。	「酒匂川から全国へ発 信! 治水神 107 の碑」 治水神・禹王研究会会長 大脇 良夫 氏 参加費: 1,000 円	会費: 2,000 円	「横須賀市産業振興財 団に 11 年勤めて・・・」 堀込 孝繁 氏 参加費: 1,000 円

3 月に入りました。まだまだ寒さが残りますね。皆さん、突然ですが「三月のライオン」ってご存知ですか？
タイトルだけ聞くと、なんだそれは・・・という方もおいでのことだと思います。実はこれ、将棋が題材となっている
漫画です。今、若者たちを中心として密かなブームになっています。近々実写化も予定されており今年の話題作の一つ
となるでしょう。ひと昔前なら絶対ヒットしなかったであろうこの作品。実は今までになくこの漫画、企業とのコラボ
が満載です。実際、漫画には「雪見だいふく」が出てきたり、漫画の中で描写された和菓子が販売されたりと私たちの
生活において身近に感じる工夫がされています。今後、企業が生き残る為の戦略の一つとして参考になりそうです。予
想を超えたコラボで多方面からもバックアップしていく・・・こういう戦略が新たなビジネスチャンスを生み出してい
ます。1 + 1 = 3 以上になる仕組み作りが企業にとっても必要なのかもしれないね。

「神奈川イグレンニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する
事によって未来へつながる「役立ち情報誌」です。こんなことが新たなビジネスにつながった。とか、
思いもしなかった出会いでこんな事になりました・・・など原稿を募集中です。

伺える範囲であれば取材にも参ります。尚、自薦・他薦は問いませんのでご連絡頂ければと思います。
神奈川イグレンへの連絡問合せは、 Tel: 045-228-7331 Fax: 045-228-7331 (TEL 兼用)

ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail masa247307-sowa@dream.bbexcite.jp



神奈川県異業種連携協議会 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください (無料)

【月】 ①②③宮川 豊④⑤荒 直孝【火】 ①②④⑤児玉 英二③愛賢司 【水】 ①菊地②指方③加藤④愛⑤芝

【木】 ①②③④⑤ 松井 利夫【金】 ①愛賢司②指方 順一郎③④⑤織方 【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 7 階インキュベーションルーム 703 号
神奈川イグレン事務局

T/F 045-228-7331 URL : <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail : iguren@kanagawa-iguren.com